

施工状況等報告書

平成 29 年 10 月 1 日

長野県知事 阿部 守一 様
〔 千曲市長 岡田 昭雄 様
長野市長 加藤 久雄 様 〕

所在地 長野県長野市箱清水一丁目 3 番 8 号
名 称 長野広域連合
広域連合長 加藤 久雄

長野県環境影響評価条例第 32 条第 1 項の規定により、下記のとおり送付します。

記

対象事業の名称	(仮称) 長野広域連合 B 焼却施設建設事業
報告対象期間	平成 29 年 7 月 1 日から 平成 29 年 9 月 30 日まで
環境の保全のための措置	詳細は別紙添付資料のとおり
対象事業の実施状況	－ (対象事業着手前)

(備考) 必要に応じ、環境の保全のための措置の状況又は対象事業の実施状況に係る図面又は写真を添付すること。

施工状況等報告書添付資料「環境保全措置実施状況一覧表」 1/2

期間：平成29年7月1日～平成29年9月30日

環境影響評価項目	保全対象種	措置項目	措置内容	添付書類
動物	ジュウサンホシテントウ	注目すべき動物を生息適地へ移殖させる	<p>8月7日に対象事業実施区域及び対象事業実施区域外におけるジュウサンホシテントウの生息確認調査を実施した。</p> <p>対象事業実施区域では、草地におけるスウィーピングと桃の木を目視観察を実施したが、ジュウサンホシテントウは確認されなかった。</p> <p>対象事業実施区域外では、対象事業実施区域に隣接する千曲川右岸道路の法面及び千曲川右岸河川敷のヨシ群落でスウィーピングやビーティングを実施したが、ジュウサンホシテントウは確認されなかった。</p> <p>確認種は普通種のキイロテントウ、ジュウシホシテントウ、トホシテントウ、オオニジュウヤホシテントウ、ヒメカメノコテントウであった。</p>	写真ジュウ-1～9
			<p>8月21日に対象事業実施区域及び対象事業実施区域外におけるジュウサンホシテントウの生息確認調査を実施した。</p> <p>対象事業実施区域では、草地におけるスウィーピングと桃の木を目視観察を実施したが、ジュウサンホシテントウは確認されなかった。</p> <p>対象事業実施区域外では、対象事業実施区域に隣接する千曲川右岸道路の法面及び千曲川右岸河川敷のヨシ群落でスウィーピングやビーティングを実施したが、ジュウサンホシテントウは確認されなかった。</p> <p>確認種は普通種のアナホシテントウ、トホシテントウ、ジュウシホシテントウ、オオニジュウヤホシテントウ、ヒメカメノコテントウ、キイロテントウであった。</p> <p>専門家による見解では、「対象事業実施区域は基本的に農耕地であり、湿地環境を好むジュウサンホシテントウの生息環境としてはあまり適していない。3回の調査を行ってもジュウサンホシテントウが確認されなかったことから、環境影響評価時の現地調査では、千曲川河川敷の桃果樹園やヨシ群落から飛翔した個体が対象事業実施区域内で確認された可能性が高い。」とのことであった。</p>	写真ジュウ-10～16

施工状況等報告書添付資料「環境保全措置実施状況一覧表」 2/2

期間：平成29年7月1日～平成29年9月30日

環境影響評価項目	保全対象種	措置項目	措置内容	添付書類
動物	ナミギセル	注目すべき動物を生息適地へ移殖させる	<p>8月7日に対象事業実施区域及び移殖先候補地においてナミギセルの生息確認調査を実施した。</p> <p>対象事業実施区域では、環境影響評価時に確認された場所も精査したが、ナミギセルの生貝も死貝も確認されなかった。なお、1回目（6月20日）の調査で確認した希少種のカタママイマイ（環境省レッドリスト2014の絶滅危惧Ⅱ類（VU）及び長野県レッドリスト2015の絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN））の生貝が1回目の調査と同じ対象事業実施区域内の場所で1個体確認された。また、対象事業実施区域に隣接する場所の草地でもカタママイマイの死貝を確認したことから、専門家の見解により「対象事業実施区域内に生息するカタママイマイの生貝については、この隣接する草地に移殖することが妥当」と判断し、捕獲した生貝を写真撮影後に移殖した。</p> <p>対象事業実施区域内のナミギセルについては、専門家の見解として「2回の調査で、環境影響評価時の確認場所も含めてナミギセルが生息している可能性のある場所を精査したが、生息していれば確認されるはずの死貝も確認されなかった。このため、現時点では対象事業実施区域内においてナミギセルは生息していないと考えられる。」とのことであった。</p> <p>他の確認種はオナジマイマイ、ウスカワマイマイ、オカチョウジガイの一種、パツラマイマイ、ハリマキビ、キビガイの一種であった。</p> <p>ナミギセルの移殖先候補地についても陸産貝類が生息しそうな巨木下の落ち葉が堆積した場所や移殖先に適していると判断した場所も精査したが、ナミギセルの死貝も生貝も確認されなかった。</p> <p>他の確認種はパツラマイマイ、オオコハクガイ、オカチョウジガイ、ヒメベッコウの一種、チャコウラナメクジであった。</p>	写真ナミ-1～13
			<p>8月21日に対象事業実施区域におけるナミギセルの生息確認調査及び、前回（8月7日）までの調査で希少種カタママイマイが確認されている場所を精査して生貝を移殖するため、環境影響評価時にナミギセルが確認された場所、カタママイマイの確認場所、陸産貝類が生息しそうな樹木下などを調査した。</p> <p>調査の結果、ナミギセルは生貝も死貝も確認されなかったが、カタママイマイは生貝を3個体捕獲し、前回と同様に隣接する草地に移殖した。専門家による見解では、「ナミギセルが生息していれば白くて目立つ死貝が確認されるはずであるが、これまでの3回の調査では死貝も確認されなかった。このため、現時点では対象事業実施区域内においてナミギセルは生息していないと考えられる。」とのことであった。</p> <p>他の確認種はウスカワマイマイ、オオコハクガイ、オナジマイマイ、パツラマイマイ、オカチョウジガイであった。</p> <p>なお、今回は対象事業実施区域におけるナミギセルとカタママイマイの調査及び移殖を優先するため、移殖先候補地の調査は実施しなかった（前回までの調査で移殖先候補地にはナミギセルは生息していないと判断される）。</p>	写真ナミ-14～21

環境保全措置実施状況写真

ジュウサンホシテントウ 【平成 29 年 8 月 7 日】



保全対象種	ジュウサンホシテントウ
写真番号	ジュウ-1
撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
【対象事業実施区域の生息確認及び捕獲】 ジュウサンホシテントウの捕獲作業実施状況	



保全対象種	ジュウサンホシテントウ
写真番号	ジュウ-2
撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
【対象事業実施区域の生息確認及び捕獲】 ジュウサンホシテントウの捕獲作業実施状況 ビーティングによる捕獲を試みた が、ジュウサンホシテントウは確認 されなかった。	



保全対象種	ジュウサンホシテントウ
写真番号	ジュウ-3
撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
【対象事業実施区域の生息確認及び捕獲】 ジュウサンホシテントウの捕獲作業 実施状況 枯れ草の下に潜んでいる個体の捕獲 を試みたが、ジュウサンホシテント ウは確認されなかった。	

環境保全措置実施状況写真

ジュウサンホシテントウ 【平成 29 年 8 月 7 日】

	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-4
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	<p>【対象事業実施区域外の生息確認】 千曲川右岸堤防道路法面のイネ科草 本群落でビーティングやスウィーピ ングを実施したが、ジュウサンホシ テントウは確認されなかった。</p>	
	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-5
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	<p>【対象事業実施区域及び区域外で確 認されたテントウムシ類】 オオニジュウヤホシテントウ</p>	
	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-6
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	<p>【対象事業実施区域及び区域外で確 認されたテントウムシ類】 ジュウシホシテントウ</p>	

環境保全措置実施状況写真

ジュウサンホシテントウ 【平成 29 年 8 月 7 日】

	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-7
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 トホシテントウ	
	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-8
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 ヒメカメノコテントウ	
	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-9
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 キイロテントウ	

環境保全措置実施状況写真

ジュウサンホシテントウ 【平成 29 年 8 月 21 日】



保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
写 真 番 号	ジュウ-10
撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
【対象事業実施区域及び区域外の生息確認及び捕獲】 ジュウサンホシテントウの捕獲作業実施状況	



保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
写 真 番 号	ジュウ-11
撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 ナナホシテントウ	



保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
写 真 番 号	ジュウ-12
撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 トホシテントウ	

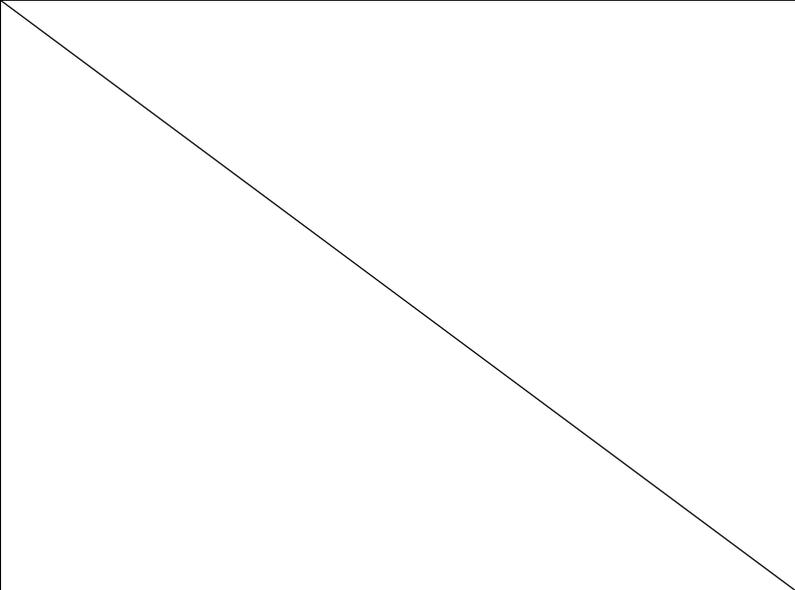
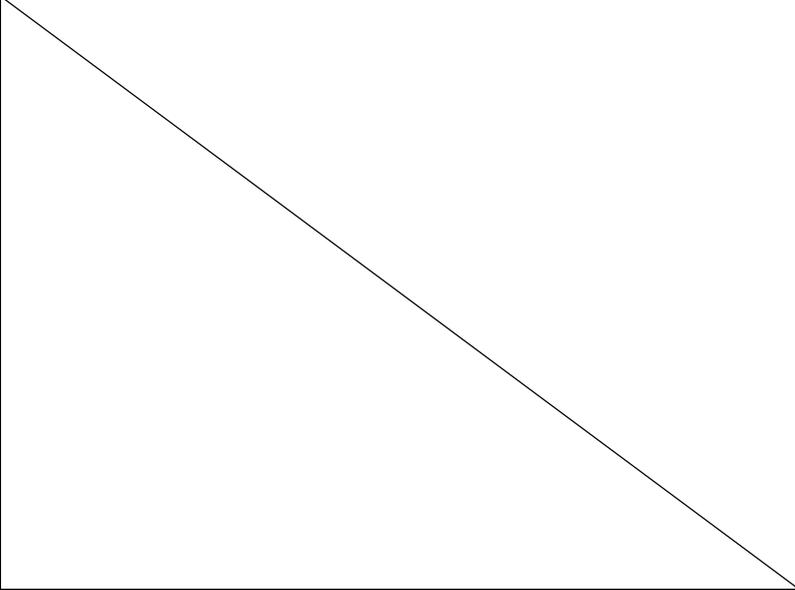
環境保全措置実施状況写真

ジュウサンホシテントウ 【平成 29 年 8 月 21 日】

	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-13
	撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 ジュウシホシテントウ	
	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-14
	撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 オオニジュウヤホシテントウ	
	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-15
	撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 ヒメカメノコテントウ	

環境保全措置実施状況写真

ジュウサンホシテントウ 【平成 29 年 8 月 21 日】

	保 全 対象種	ジュウサンホシテントウ
	写 真 番 号	ジュウ-16
	撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域及び区域外で確認されたテントウムシ類】 キイロテントウ	
	保 全 対象種	
	写 真 番 号	
	撮影日	
	保 全 対象種	
	写 真 番 号	
	撮影日	

環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 7 日】



保 全 対象種	ナミギセル
写 真 番 号	ナミ-1
撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
【対象事業実施区域隣接地の生息確認及び捕獲】	
ナミギセルの捕獲作業実施状況。 環境影響評価時に確認された隣接地の草地における目視観察（熊手で落ち葉の下などを観察）。 ナミギセルの生貝も死貝も確認されなかった。	



保 全 対象種	ナミギセル
写 真 番 号	ナミ-2
撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
【対象事業実施区域隣接地の生息確認及び捕獲】	
ナミギセルの捕獲作業実施状況。 環境影響評価時に確認された隣接地の草地における目視観察（熊手で落ち葉の下などを観察）。 希少種のカタママイマイの死貝を 2 個体確認した。	



保 全 対象種	ナミギセル
写 真 番 号	ナミ-3
撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
【対象事業実施区域の生息確認及び捕獲】	
希少種のカタママイマイの生貝。前回調査で死貝を多く確認した対象事業実施区域内の場所で 1 個体を捕獲した。なお、捕獲後はカタママイマイの死貝を確認した隣接地の草地移殖した。	

環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 7 日】

	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-4
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 カタママイマイ（生貝） 写真撮影後は隣接地の草地へ移殖した。 （メモリの間隔は 1mm）	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-5
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 ウスカワマイマイ（生貝） （メモリの間隔は 1mm）	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-6
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 オナジマイマイ（生貝） 褐色の色帯のある個体	

環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 7 日】

	保 全 対象種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-7
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 オナジマイマイ（生貝） 褐色の色帯のない個体 （メモリの間隔は 1mm）	
	保 全 対象種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-8
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 パツラマイマイ（生貝） （メモリの間隔は 1mm）	
	保 全 対象種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-9
	撮影日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域外で確認された陸産貝類】 オオコハクガイ（生貝） 移殖先候補地で確認 （メモリの間隔は 1mm）	

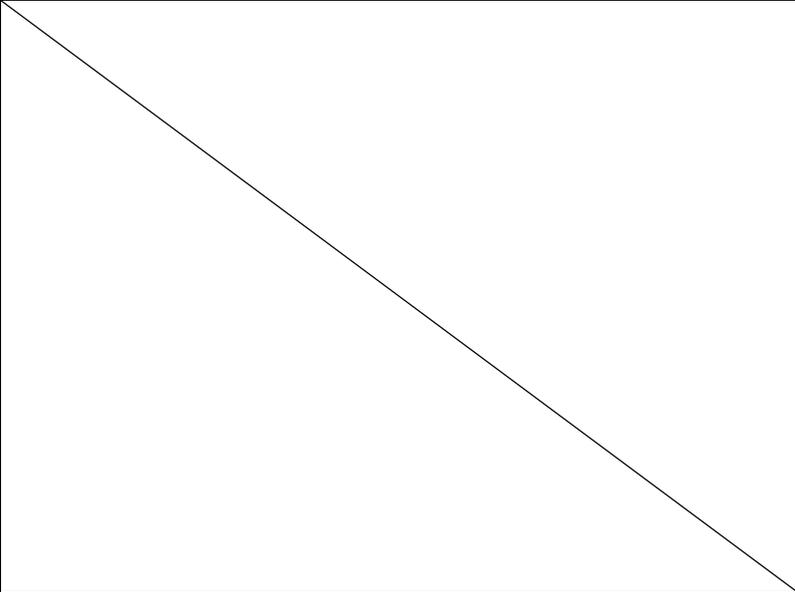
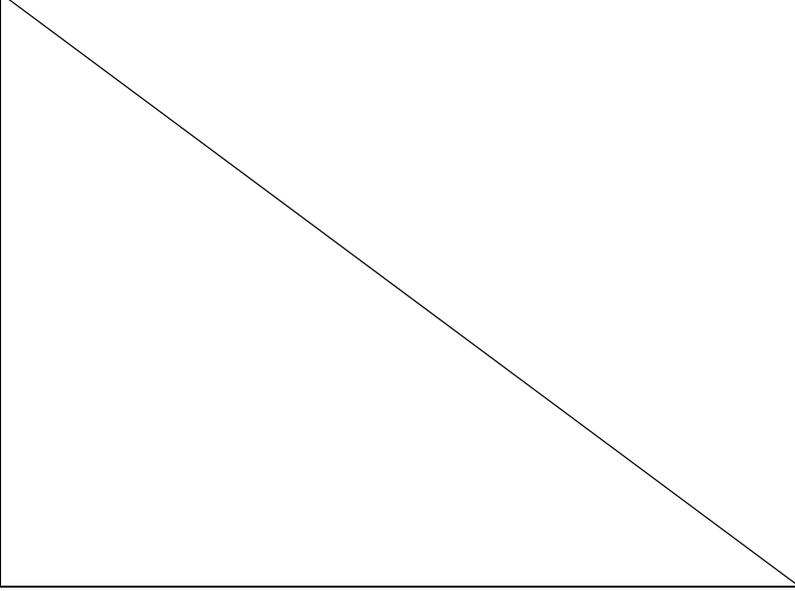
環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 7 日】

	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-10
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域外で確認された陸産貝類】 左：パツラマイマイ(生貝) 右：オオコハクガイ(生貝) 移殖先候補地で確認 (メモリの間隔は 1mm)	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-11
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域外で確認された陸産貝類】 ヒメベッコウの一種(生貝) 移殖先候補地で確認	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-12
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域外で確認された陸産貝類】 オカチョウジガイ(生貝) 移殖先候補地で確認 (メモリの間隔は 1mm)	

環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 7 日】

	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-13
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 7 日
	【対象事業実施区域外で確認された 陸産貝類】 チャコウラナメクジ 移殖先候補地で確認	
	保 全 対 象 種	
	写 真 番 号	
	撮 影 日	
	保 全 対 象 種	
	写 真 番 号	
	撮 影 日	

環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 21 日】



保 全 対象種	ナミギセル
写 真 番 号	ナミ-14
撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
【対象事業実施区域の生息確認及び捕獲】	
捕獲作業実施状況。 前回までの調査で確認された希少種カタマメマイマイの確認場所における作業風景（熊手で落ち葉の下などを調査し、ビーティングで桑の木に登っている個体を捕獲した）。	



保 全 対象種	ナミギセル
写 真 番 号	ナミ-15
撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
【対象事業実施区域の生息確認及び捕獲】	
樹木へのビーティングにより希少種カタマメマイマイの生貝を 3 個体捕獲し、樹木の下で死貝も確認した。	



保 全 対象種	ナミギセル
写 真 番 号	ナミ-16
撮影日	平成 29 年 8 月 21 日
【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】	
カタマメマイマイ（生貝） 写真撮影後は隣接地の草地へ移植した。 (メモリの間隔は 1mm)	

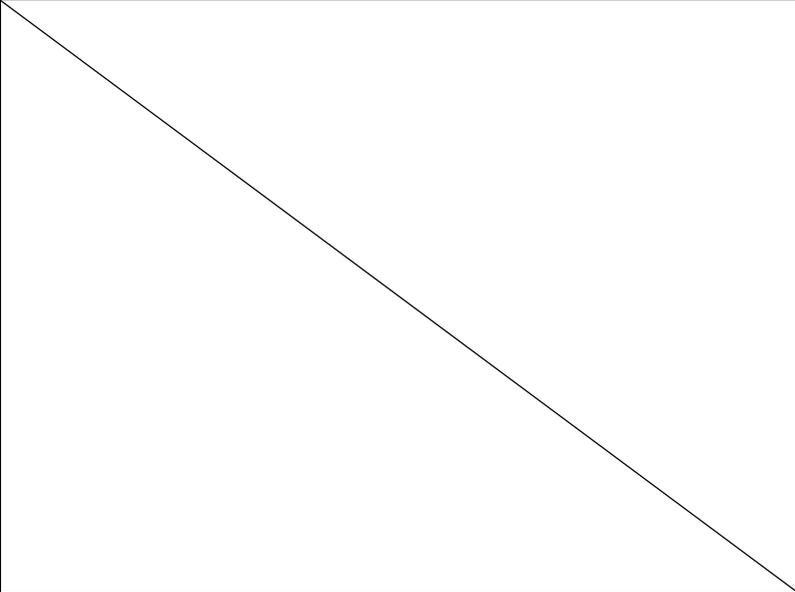
環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 21 日】

	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-17
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 ウスカワマイマイ（生貝） （メモリの間隔は 1mm）	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-18
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 オオコハクガイ（死貝） （メモリの間隔は 1mm）	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-19
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 オナジマイマイ（死貝） 褐色の色帯のない個体 （メモリの間隔は 1mm）	

環境保全措置実施状況写真

ナミギセル 【平成 29 年 8 月 21 日】

	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-20
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 パツラマイマイ (死貝) (メモリの間隔は 1mm)	
	保 全 対 象 種	ナミギセル
	写 真 番 号	ナミ-21
	撮 影 日	平成 29 年 8 月 21 日
	【対象事業実施区域で確認された陸産貝類】 オカチヨウジガイ (生貝) (メモリの間隔は 1mm)	
	保 全 対 象 種	
	写 真 番 号	
	撮 影 日	